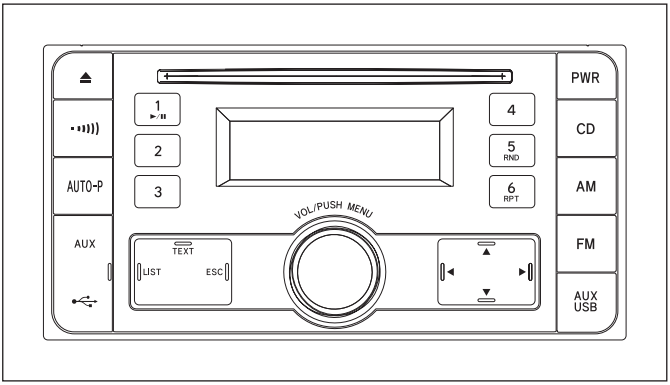
ダイハツ純正

ワイド CD/USB チューナー

ダイハツ品番 08600-K9030(CUP-W65D)

取扱書



このたびはワイド CD/USB チューナーをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前に必ずこの取扱書をお読みいただき、記載された内容にしたがって正しくお使いください。本書は紛失しないよう車の中に保管してください。
なお、本品を他のお客様にお譲りになるときは必ず本書も併せてお渡しください。

はじめに
音量・音質調整
ラジオ
CD
MP3/WMA/AAC
iPod/iPhone
AUX
ステアリングスイッチ
付録

ダイハツ工業株式会社

安全に正しくお使いいただくために

この取扱書では、安全にご使用いただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

⚠ 警 告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。
⚠ 注 意	「人が軽傷を負う可能性が想定される内容」です。
注 意	「物的損害の発生が想定される内容」です。

⚠ 警 告

- **安全運転に支障がないように操作する**
  本機の操作は、安全運転に支障がないように十分注意して行ってください。
- **車外の音が十分に聞こえる音量に設定する**
  車外の音が聞こえにくいと、交通事故の原因となります。安全運転をさまたげないように適度な音量でお聞きください。
- **故障や異常のまま使用しない**
  表示しない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。また、万一、煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなどの異常が起こりましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると、事故・火災・感電の原因となります。
- **分解や改造を行わない**
  本機を分解したり改造したりしないでください。交通事故や火災、感電の原因となります。

⚠ 注 意

- **アンプの放熱部に手を触れない**
  やけどの原因となることがあります。

インフォメーション

- **バッテリー上がりを防ぐために**
  エンジンがかかっていないときに本機を使用すると、バッテリーが消耗します。本機をお使いになるときは、必ずエンジンをかけてください。

取扱書で使用しているイラストや表示内容は、実際の製品と異なることがあります。
実際の製品の仕様は、性能・機能改善のため予告なく変更することがあります。

目　次

オーディオの上手な使いかた…… 4
ガイド表示について…… 7
時計表示について…… 8
音量・音質・時計調整のしかた…… 9
　音量調整のしかた …… 9
　オーディオ設定のしかた ……10
　時計設定のしかた ……11
ラジオを聞くには……12
　ラジオを聞くには ……12
　選局をするには ……12
　FM ステレオ放送受信中は ……12
　放送局を登録するには（手動登録） …13
　放送局を登録するには（自動登録） …13
　登録した放送局を一覧表示するには …13
　交通情報を聞くには ……14
CD を聞くには ……15
　CD を聞くには ……15
　聞きたい曲を選ぶには ……16
　早送り・早戻しをするには ……16
　再生を一時的に止めるには ……16
　同じ曲を繰り返して聞くには ……16
　ランダム再生をするには ……16
　CD TEXT のタイトルを表示するには 16
　タイトルから曲をさがすには ……17
MP3/WMA/AAC を聞くには ……18
　MP3/WMA/AAC を聞くには ……18
　聞きたい曲やフォルダーを選ぶには …19
　早送り・早戻しをするには ……19
　再生を一時的に止めるには ……19
　ランダム再生をするには ……19
　同じ曲やフォルダーを繰り返して聞くには ……20
　MP3/WMA/AAC タイトルを表示するには ……20
　タイトルからフォルダーやファイルをさがすには ……20
iPod/iPhone を聞くには ……21
　iPod を聞くには ……21
　聞きたい曲やチャプターを選ぶには …22
　早送り・早戻しをするには ……22
　リストから聞きたい曲をさがすには …22
　リスト表示をアルファベットで検索するには ……23
　再生を一時的に止めるには ……23
　シャッフル再生するには ……23
　全曲シャッフル再生するには ……24
　同じ曲を繰り返して聞くには ……24
　iPod のタイトルを表示するには ……24
　iPod の設定を変更する ……25
外部機器（AUX）の音声を聞くには ……26
　外部機器（AUX）の音声を聞くには 26
ステアリングスイッチの使いかた……28
　各操作ボタンの名称と機能 ……28
WMA/MP3/AAC ファイルについて ……29
ディスク内のフォルダーについて……30
USB メモリーについて ……31
USB メモリー内のフォルダーについて …31
iPod について ……32
用語解説……33
メッセージについて……34
故障とお考えになる前に……36
アフターサービスについて……37
仕　様……38

オーディオの上手な使いかた

ラジオ

●ラジオの受信は、アンテナの位置が刻々と変わるため電波の強さが変わったり、障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。

CD

●ディスクタイトル面に下記のマークが付いている音楽用 CD をご使用ください。

●特殊形状のディスクは使用しないでください。故障の原因となる事があります。

● CD は、中心の穴と端をはさんで持ち、レーベル面を上にします。

●寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、プレーヤー内部にも露（水滴）が生ずることがあります。この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。
●悪路走行などで激しく振動した場合、音飛びすることがあります。
●記憶部分に透明または半透明部分がある CD、C-thru Disc は、正常に出し入れや再生ができなくなるおそれがありますので使用しないでください。
● CCCD（Copy Control CD）は正式な CD 規格に準拠していないため、再生できない場合があります。

インフォメーション

●リヤウィンドウガラスに次のものを貼り付けると、受信感度が低下したり、ノイズ（雑音）が入るおそれがあります。
・ウィンドウフィルム（金属を含有するもの）
・その他の金属物（市販のアンテナなど）

●「DualDisc」の再生について
- 「DualDisc」は、片面に DVD 規格準拠の映像やオーディオが、もう片面に CD 再生機での再生を目的としたオーディオがそれぞれ収録されています。
- DVD 面ではないオーディオ面は、一般的な CD の物理的規格に準拠していないために再生できないことがあります。
- 「DualDisc」を再生機器に挿入をしたり、取り出しをしたりするときに再生面の反対側の面に傷が付く場合があります。傷が付いた面は再生すると不具合がでる場合があります。
- ディスクを取り出せないといった不具合が起こる可能性がありますので「DualDisc」はご使用にならないでください。
- 「DualDisc」の仕様や規格などの詳細に関しましては、ディスクの発売元または販売元にお問い合わせください。

注 意

●アダプターを装着した 8 cm ディスクは絶対に使用しないでください。
● CD をイジェクト状態のまま長時間放置しないでください。そりの原因になります。
● CD は直射日光を避けて保管してください。CD がそり使用できなくなるおそれがあります。

CD-R/RW ディスクの再生について

●ディスクの状態（録音環境・データ内容）により再生できない場合があります。
●ファイナライズしていない CD-R/RW は再生できません。
●クローズセッションしていない CD-R/RW は再生できません。

■ WMA について

● Windows Media は、米国 Microsoft Corporation の米国および／または その他の国における登録商標または商標です。
●本製品は、米国 Microsoft Corporation が所有する技術を使用しています。また、米国 Microsoft Licensing Inc. の許可を得ずに使用または頒布できません。

■ MP3 について

MPEG Layer-3 音声圧縮技術は、Fraunhofer IIS および Thomson multimedia からライセンスを受けています。
本製品で付与されているライセンスは非商業的な個人目的での使用に限定され、商業目的（営利目的）でのリアルタイム放送（地上波、衛星放送、ケーブルテレビ、その他の媒体）、またはインターネット、イントラネット等のネットワークを利用したブロードキャストまたはストリーミング、あるいはペイオーディオ、オーディオオンディマンドアプリケーション等の電子コンテンツ配信システムで本製品を使用するライセンスを与えるものではなく、そのような権利を暗示するものでもありません。商業目的での使用には別途ライセンスが必要となります。詳細については、http://www.mp3licensing.com をご覧ください。

■ AAC について

AAC とは、「Advanced Audio Coding」の略で、MPEG2、MPEG4 で使用される音声圧縮技術に関する基本フォーマットです。
AAC データは、作成に使用したアプリケーションによってファイル形式と拡張子が異なります。
本機では、iTunes の Ver.10.6.3.25 以前を使用してエンコードされた AAC ファイルの再生に対応しています。
本機は、iTunes で作成された拡張子（.m4a）がついているファイルを、AAC ファイルとして再生します。故障の原因となりますので、（.m4a）以外の拡張子のついた AAC ファイルを再生しないでください。
● AAC ファイルをライティングした iTunes のバージョンによっては、ファイル名などが正しく表示されないことがあります。
● iTunes は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

■ iPod について

Made for iPod iPhone

● 「Made for iPod」および「Made for iPhone」とは、それぞれが iPod および iPhone 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。このアクセサリを iPod または iPhone と使用することにより、無線の性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。

●本機と組み合わせて使用しているときに iPod のデータが消失しても、消失したデータの保障についてはご容赦ください。

● iPod は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

●本機で使用可能な iPod のソフトウェアバージョンは以下のとおりです。
（2014 年 5 月時点での調査による）

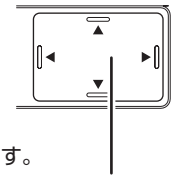
iPod touch（5th generation）	7.1.1
iPod touch（4th generation）	6.1.6
iPod touch（3rd generation）	5.1.1
iPod touch（2nd generation）	4.2.1
iPod touch（1st generation）	3.1.3
iPod classic（160GB）	2.0.4
iPod classic（120GB）	2.0.1
iPod classic（1G）	1.1.2
iPod（5G）	1.3
iPod nano（7th generation）	1.0.3
iPod nano（6th generation）	1.2
iPod nano（5th generation）	1.0.2
iPod nano（4th generation）	1.0.4
iPod nano（3rd generation）	1.1.3
iPod nano（2nd generation）	1.1.3
iPod nano（1st generation）	1.3.1
iPhone 5C	7.1.1
iPhone 5S	7.1.1
iPhone 5	7.1.1
iPhone 4S	7.1.1
iPhone 4	7.1.1
iPhone 3GS	6.1.6
iPhone 3G	4.2.1

● iPod の操作に関して、またこの先の新機種の iPod ソフトウェアをご使用に関しての保障は致しかねますのでご注意ください。

ガイド表示について

操作可能なボタンと機能が表示されます。

■オーディオコントローラーの操作



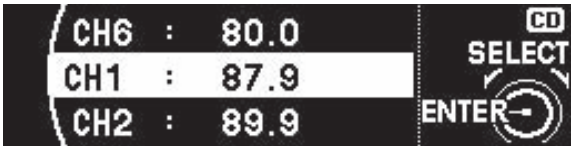
オーディオコントローラーが表示されたときは、以下の操作に対応しています。
・◀(左)または▶(右)を押す
・▲(上)または▼(下)を押す
※長く押すことで別な動作をする場合もあります。

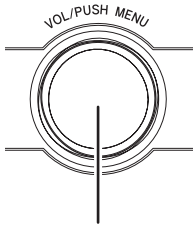
◀(左)または▶(右)を押してトラック操作ができます。

◀(左)または▶(右)を押してトラック操作、▲(上)または▼(下)を押してフォルダー操作ができます。

◀(左)または▶(右)を押して選局操作、▲(上)または▼(下)を押してシーク操作ができます。

■ロータリーエンコーダーの操作





ロータリーエンコーダーが表示されたときは、以下の操作に対応しています。
・ロータリーエンコーダーを左右に回す
・ロータリーエンコーダーを押す

左右に回して項目の選択、中心を押して項目の決定操作ができます。

左右に回して調整できます。

中心を押して調整できます。

時計表示について

本機は、電源 ON またはソース切り換え時にソース名を 6 秒間表示後、時計表示に切り換わります。

■ソース名表示

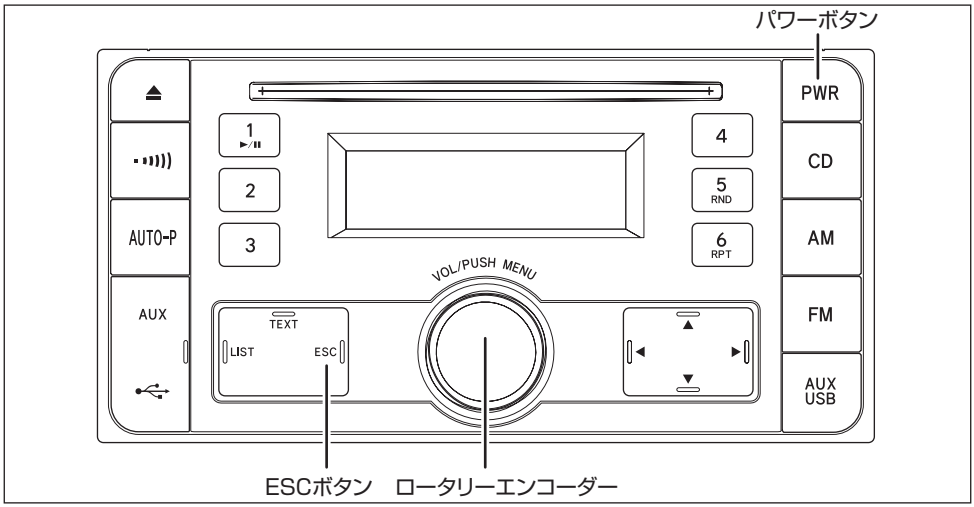
▼

■時計表示

インフォメーション

- 時計表示中にソース切り換えを行うと 6 秒間ソース名を表示します。
- 電源 OFF 時、List 表示中、設定モード中は時計表示はしません。
- 時計の設定方法については、「時計設定のしかた」（11 ページ）をご覧ください。

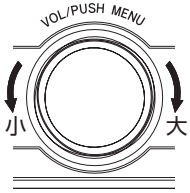
音量・音質・時計調整のしかた



音量調整のしかた

1. エンジンスイッチを ON または ACC にします。
2. パワーボタンを押して、本機の電源を ON にします。
3. ロータリーエンコーダーを左右に回すと、オーディオの音量が調整できます。

■音量



インフォメーション

- ボリュームレベルは0～最大 63 までのレベルで調整できます。
- 音量調整中は、🔊 とボリューム値（最大時は MAX）が表示されます。

オーディオ設定のしかた

1 本機の電源が ON のときにロータリーエンコーダーを押して、設定メニューを表示します。

2 ロータリーエンコーダーを押して「オーディオ設定」を選択します。

3 ロータリーエンコーダーを回すごとに、下記のように切り換わります。

前後↔左右↔低音↔高音↔ ASL（オートサウンドレベライザ）※ **↔ S-RTRV**（サウンドレトリバー）**↔ライブ↔シーン**

※ASL（オートサウンドレベライザ）は一部の車種では対応しません。

4 ディスプレイのガイド表示に従って、それぞれの機能を操作します。

前後：	前後のスピーカーのバランスを設定します。 設定範囲： **前７～後７**
左右：	左右のスピーカーのバランスを設定します。 設定範囲： **左７～右７**
低音：	低音域の調整をします。 設定範囲： **－５～＋５**
高音：	高音域の調整をします。 設定範囲： **－５～＋５**
ASL：	走行時の雑音に応じて音量を自動調節します。 設定範囲： **切↔弱↔中↔強**
S-RTRV：	音の密度感や抑揚感を補正します。 設定範囲： **切↔低↔高** ※ USB ／ iPod ／ CD 以外を再生しているときは操作できません。
ライブ：	音楽のライブ感を再現します。 設定範囲：**切↔入**
シーン：	音楽のシーン感を再現します。 設定範囲：**切 ↔ Party ↔ Club ↔ Relax ↔ Private**

インフォメーション

- ESC ボタンを押すと 1 つ前の操作に戻ります。
- ESC ボタンを長く押すと設定モードが解除され、通常表示に戻ります

5 ESC ボタンを長く押して、オーディオ設定モードを解除します。

時計設定のしかた

1 本機の電源が ON のときにロータリーエンコーダーを押して、設定メニューを表示します。

2 ロータリーエンコーダーを回して「時計」を選択し、ロータリーエンコーダーを押します。

3 ロータリーエンコーダーを回して「時」を調整し、ロータリーエンコーダーを押します。

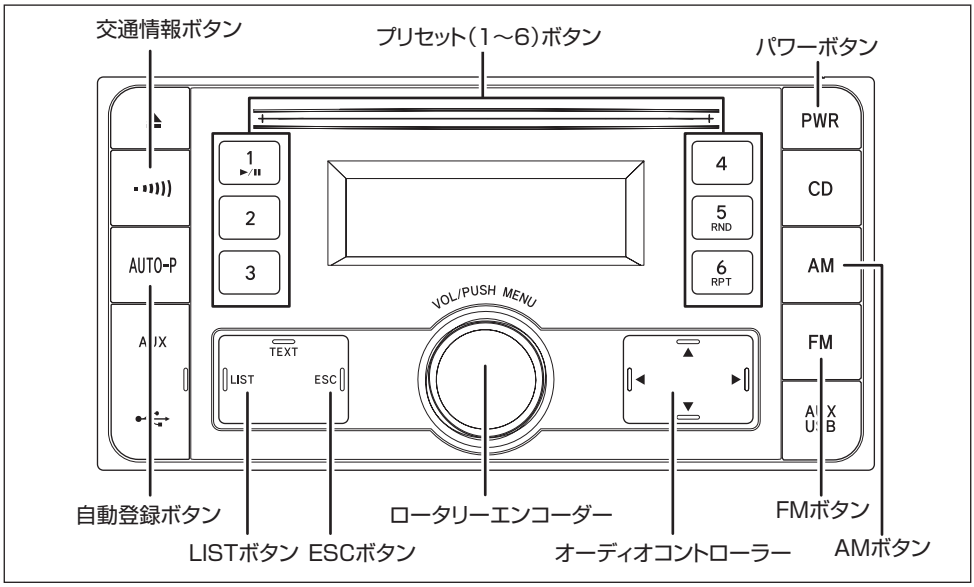
4 ロータリーエンコーダーを回して「分」を調整し、ロータリーエンコーダーを押します。

インフォメーション

- ロータリーエンコーダーを押すごとに時刻が設定され、「時」と「分」が切り換わります。（調整中の項目は、点滅表示されます。）
- ESC ボタンを押すと 1 つ前の操作に戻ります。
- ESC ボタンを長く押すと設定モードが解除され、通常表示に戻ります

5 ESC ボタンを長く押して、時刻設定モードを解除します。

ラジオを聞くには



ラジオを聞くには

1 エンジンスイッチを ON または ACC にします。

2 AM ボタン、または FM ボタンを押して放送の選択をします。

3 オーディオコントローラーの▲▼◀▶を押す、またはプリセット(1 ～ 6)ボタンを押して選局します。

■ラジオをとめるには
パワーボタンを押します。
もう一度押すと受信を再開します。

選局をするには

■自動選局をするには
オーディオコントローラーの▲または▼を押します。

インフォメーション

● 受信電波が弱く、自動選局できないときは手動で選局してください。

■手動選局をするには
オーディオコントローラーの◀ または ▶ を押します。

インフォメーション

● オーディオコントローラーの◀ または ▶ を押し続けることで、急速チューニングできます。

FM ステレオ放送受信中は

FM ステレオ放送受信中は自動的にステレオ放送受信モードになります。

放送局を登録するには（手動登録）

プリセット(1 ～ 6)ボタンに希望の放送局を登録できます。

1 登録したい放送局を選択します。

2 プリセット(1 ～ 6)ボタンをピッと音がするまで押し続けます。

インフォメーション

- プリセット(1 ～ 6) ボタン 1 つにつき AM、FM の各 1 局ずつ登録できます。
- バッテリーとの接続が断たれたときは、登録内容が消去されることがあります。

放送局を登録するには（自動登録）

手動登録とは別に、強い電波の放送局を自動的に登録する機能です。旅行先などで受信できる放送局を登録するときに便利です。

1 自動登録(AUTO-P)ボタンを約 2 秒間押し続けると自動登録表示が点滅し自動登録を始めます。

2 自動登録が終了すると、プリセットボタンの 1 に登録した放送局を呼び出します。

3 自動登録機能を OFF にするときは自動登録(AUTO-P)ボタンをもう一度押して自動登録表示を消します。

インフォメーション

- 自動登録(AUTO-P)ボタンで登録される放送局は手動登録で登録した放送局とは別に登録されます。自動登録(AUTO-P)ボタンで新しい放送局の登録を行っても自動登録機能を OFF にすると手動登録で登録しておいた放送局を再び呼び出すことができます。
- 自動登録(AUTO-P)ボタンで登録された放送局は、自動登録機能を OFF にすると消えてしまいます。
- 周波数の低い順にプリセット(1 ～ 6)ボタンに登録します。
- 強い電波の放送局が 1 つも見つからなかったときは自動登録表示が消灯します。また放送局が 6 局以上なかったときは、登録されなかったプリセットボタンを押すと“－－－”を表示します。

登録した放送局を一覧表示するには

1 ～ 6 のプリセット番号に登録した放送局を、周波数の一覧の中からさがすことができます。
また、現在受信中の放送局を登録することもできます。

■周波数一覧から放送局を選ぶ

1 LIST ボタンを押します。
周波数一覧が表示されます。

2 ロータリーエンコーダーを左右に回して、プリセット番号／周波数を選択します。

3 ロータリーエンコーダーを押して、選択した周波数を受信します。

■現在受信中の放送局を登録する

1 LIST ボタンを押します。

2 ロータリーエンコーダーを左右に回して、プリセット番号を選択します。

3 ロータリーエンコーダーを約 2 秒間押し続けて、現在受信中の放送局を登録します。

4 ESC ボタンを押して、リストを解除します。

交通情報を聞くには

交通情報放送を行っている地域で、あらかじめセットしてある交通情報局が受信できます。

■受信するには

1 交通情報ボタンを押します。
“交通情報”と周波数が表示されます。

・もう一度押すと解除されます。

■セットするには

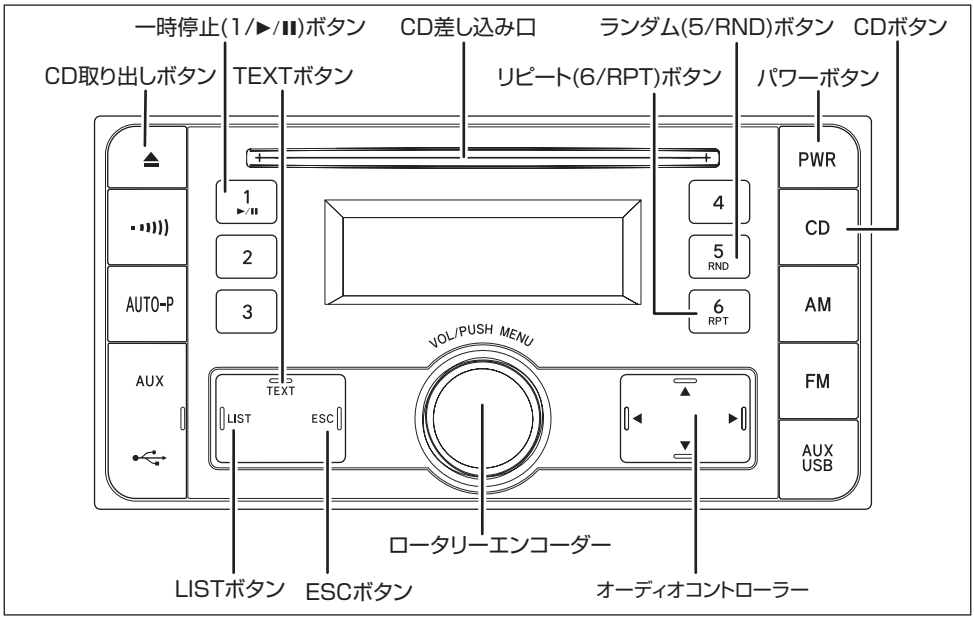
1 AM 放送で登録したい交通情報局に合わせます。

2 交通情報ボタンをピッと音がするまで押し続けます。

インフォメーション

- あらかじめ 1620kHz にセットしてあります。
- 交通情報ボタンを押して交通情報を受信しているときは、オーディオコントローラー、プリセット（1 ～ 6）ボタンを押しても周波数は切り換わりません。もう一度交通情報ボタンを押して、交通情報を解除してから操作してください。
- バッテリーとの接続が断たれたときは 1620kHz になることがあります。

CD を聞くには

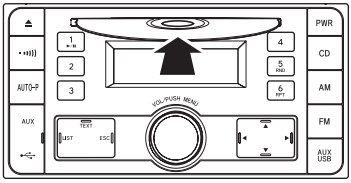


CD を聞くには

1 エンジンスイッチを ON または ACC にします。

2 CD 差し込み口に CD を差し込みます。

CD が差し込まれているときは CD ボタンを押します。



インフォメーション

- CD または CD-ROM が差し込まれているときは、CD が表示されます。

■CD 再生をやめるには
パワーボタンを押します。
もう一度押すと再生を再開します。

■CD を取り出すには
CD 取り出しボタンを押します。
CD が自動的に排出されます。

注 意

- アダプターを装着した 8 cm ディスクは絶対に使用しないでください。
- CD 差し込み口には CD 以外のものを入れないでください。

聞きたい曲を選ぶには

次の曲を選ぶ：オーディオコントローラーの ▶ を押します。
前の曲を選ぶ：オーディオコントローラーの ◀ を押します。

早送り・早戻しをするには

早送り：オーディオコントローラーの ▶ を押し続けます。
早戻し：オーディオコントローラーの ◀ を押し続けます。
手を離すと、その位置から再生を始めます。

再生を一時的に止めるには

一時停止（1/▶/II）ボタンを押します。
PAUSE が点滅します。
もう一度押すと解除されます。

同じ曲を繰り返して聞くには

リピート（6/RPT）ボタンを押します。
♪RPT が点灯します。
もう一度押すと解除されます。

ランダム再生をするには

ランダム（5/RND）ボタンを押します。
RND が点灯します。
もう一度押すと解除されます。

インフォメーション

- ランダム選曲は、曲が終わるごとにランダム（無作為）に次に再生する曲を決めています。このため、同じ曲が何度も再生されることがあります。

CD TEXT のタイトルを表示するには

TEXT ボタンを押します。
ボタンを押すごとに、表示が以下のように切り換わります。

ディスプレイ上段 / ディスプレイ下段：
トラックアーティスト / トラックタイトル表示→トラックタイトル / 分秒表示
→ディスクタイトル / トラックタイトル表示

インフォメーション

- 表示できない文字は、“・”で表示されることがあります。
- タイトルは、タイトルが収録された CD（CD TEXT）を再生時のみ表示されます。タイトルが収録されていない CD を再生したときは“NO TITLE”が表示されます。
- タイトルが長く、表示しきれない場合は、▶ が表示されます。隠れている文字を表示させるには、TEXT ボタンを長く押します。

タイトルから曲をさがすには

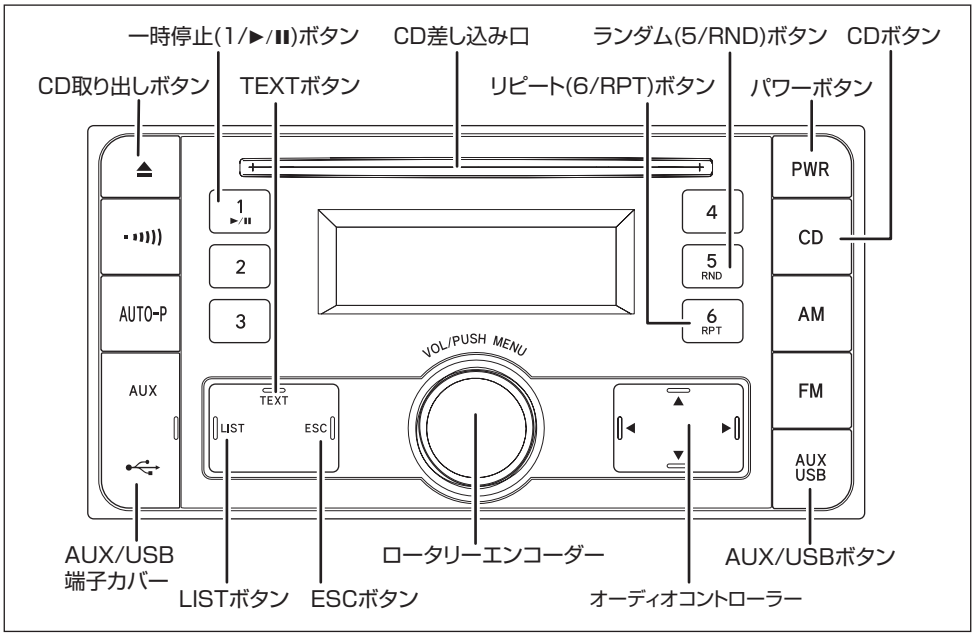
「CD TEXT」の再生中に、曲名を見ながら、聞きたい曲を選べます。

1. LIST ボタンを押します。
   タイトルリストが表示されます。
2. ロータリーエンコーダーを左右に回して、曲を選びます。
3. ロータリーエンコーダーを押して、選んだ曲を再生します。

インフォメーション

- ESC ボタンを押すと LIST モードが解除され、通常表示に戻ります。
- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が停止します。この場合、次の処置をしてください。
  - ディスプレイに“温度異常で停止中”が表示されているときは、内部の温度が異常に上昇していますので、CD 取り出しボタンを押して CD を取り出し、しばらくしてから再度 CD を差し込んでください。
  - ディスクに大きな傷などがあるときは、ディスプレイに“CD が読めません”と表示されて再生を停止します。ディスクを取り出して他のディスクと交換してください。
  - なんらかの原因で CD が作動しないときは " エラー 3" が表示されます。CD 取り出しボタンを押して CD を取り出してください。
  - なんらかの原因で過剰に電流が流れているときは " エラー 4" が表示されます。CD 取り出しボタンを押して CD を取り出してください。
  - 以上の操作をしても機能が停止しているときは、お求めの販売店にご連絡ください。

MP3/WMA/AAC を聞くには



MP3/WMA/AAC を聞くには

1 エンジンスイッチを ON または ACC にします。

■CD-ROM の場合

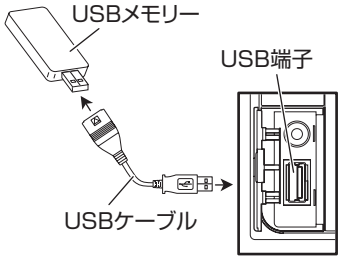
2 CD 差し込み口に MP3/WMA/AAC ファイルの入ったディスクを差し込みます。
CD-ROM が差し込まれているときは、CD ボタンを押します。

インフォメーション

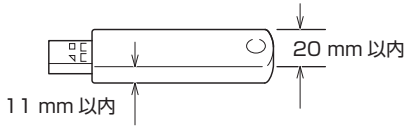
- CD または CD-ROM が差し込まれているときは、CD が表示されます。

■ USB メモリーの場合

2 AUX/USB 端子カバーを開けて、USB メモリーを接続します。



- USB メモリーを接続するときは、USB2.0 に準拠したケーブルの使用をおすすめします。
- USB メモリーを直接接続する場合は、下記のサイズ以内のメモリーをお使いください。



■ USB メモリーの場合（つづき）

注 意

- USB コネクターにゴミなどが付着すると、接触不良になる恐れがあります。USB 端子に何も接続しないときは、AUX/USB 端子カバーを閉じてください。
- AUX/USB 端子カバーを強くねじったり、引っ張ったりすると、変形する恐れがあります。

3 AUX/USB ボタンを押して、USB のソース画面に切り換えます。

■再生をとめるには
パワーボタンを押します。
もう一度押すと再生を始めます。

■ディスクを取り出すには
CD 取り出しボタンを押します。
ディスクが自動的に排出されます。

注 意

- CD 差し込み口には CD 以外のものを入れないでください。

聞きたい曲やフォルダーを選ぶには

1 オーディオコントローラーの▲または▼を押して聞きたいフォルダーを選びます。
押すごとに、フォルダー番号の順に、フォルダーを選ぶことができます。

2 オーディオコントローラーの◀ または ▶ を押して希望の曲番を選びます。
次の曲を選ぶ：オーディオコントローラーの ▶ を押します。
前の曲を選ぶ：オーディオコントローラーの ◀ を押します。

インフォメーション

オーディオコントローラーの▼を長く押すとフォルダー 01（ROOT）のファイル 01 から再生が始まります。ただし、フォルダー 01（ROOT）にファイルがない場合は、次のフォルダーから再生が始まります。

早送り・早戻しをするには

早送り：オーディオコントローラーの ▶ を長く押します。
早戻し：オーディオコントローラーの ◀ を長く押します。
手を離すと、その位置から再生を始めます。

再生を一時的に止めるには

一時停止（1/▶/II）ボタンを押します。
PAUSE が点滅します。
もう一度押すと解除されます。

ランダム再生をするには

■再生中のフォルダー内の曲をランダムに再生するには
ランダム（5/RND）ボタンを押します。
RND が点灯します。
もう一度押すと解除されます。

■すべてのフォルダーの曲をランダム再生するには
ランダム（5/RND）ボタンをピッと音がするまで押し続けます。
RND が点灯します。
もう一度押すと解除されます。

同じ曲やフォルダーを繰り返して聞くには

■再生中の曲を繰り返して聞くには
リピート(6/RPT)ボタンを押します。
♪RPT が点灯します。
もう一度押すと解除されます。

■再生中のフォルダーを繰り返して聞くには
リピート(6/RPT)ボタンをピッと音がするまで押し続けます。
RPT が点灯します。
もう一度押すと解除されます。

MP3/WMA/AAC タイトルを表示するには

TEXT ボタンを押します。ボタンを押すごとに、表示が以下のように切り換わります。

ディスプレイ上段 / ディスプレイ下段：
トラックアーティスト名 / トラックタイトル表示→トラックタイトル / 分秒表示
→フォルダー名 / ファイル名 表示

インフォメーション

- 表示できない文字は、“・”で表示されることがあります。
- 文字情報が収録されたファイルやフォルダーを再生しているときに、タイトルが表示されます。タイトルが収録されていないときは、“NO TITLE”または“NO NAME”が表示されます。
- タイトルが長く、表示しきれない場合は、► が表示されます。隠れている文字を表示させるには、TEXT ボタンを長く押します。

タイトルからフォルダーやファイルをさがすには

フォルダー名やファイル名を見ながら、聞きたい曲を選べます。

1. LIST ボタンを押します。
フォルダーリストが表示されます。

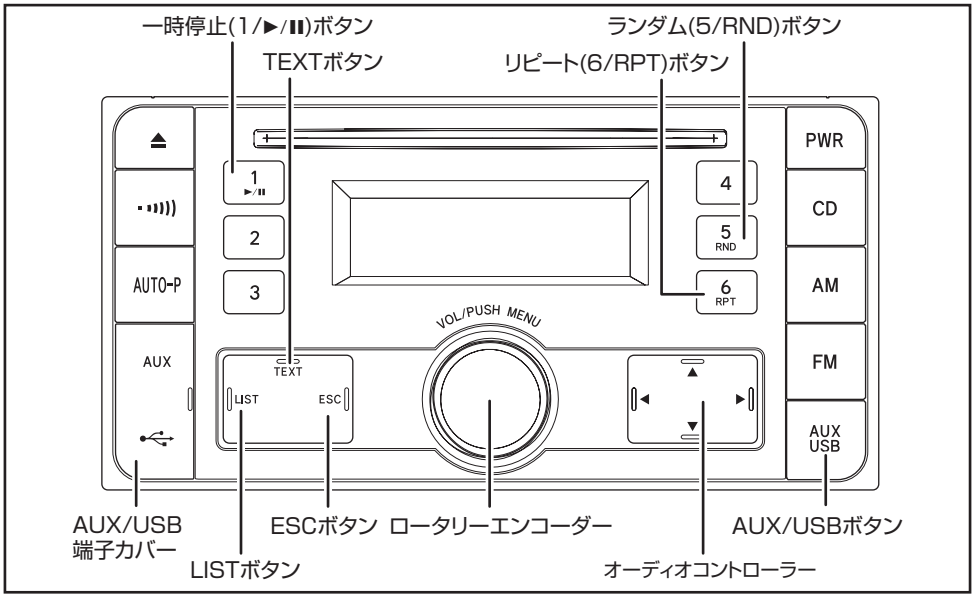
2. ロータリーエンコーダーを左右に回して、フォルダー / ファイルを選びます

3. ロータリーエンコーダーを押して、選んだフォルダー / ファイルを再生します。

インフォメーション

- ESC ボタンを押すと 1 つ前の操作に戻ります。
- ESC ボタンを長く押すと LIST モードが解除され、通常表示に戻ります

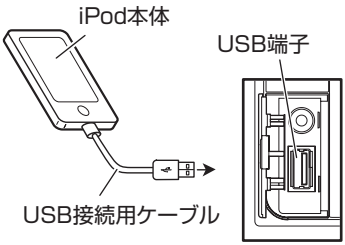
iPod/iPhone を聞くには



iPod を聞くには

1 iPod を接続します。

AUX/USB 端子カバーを開けて、iPod に付属の USB 接続用ケーブルで本機の USB 端子に接続してください。



- iPod を接続するときは、ヘッドホンを取り外してください。
- USB2.0 に準拠したケーブルの使用をおすすめします。

注 意

- USB コネクターにゴミなどが付着すると、接触不良になる恐れがあります。USB コネクターに何も接続しないときは、AUX/USB 端子カバーを閉じてください。
- AUX/USB 端子カバーを強くねじったり、引っ張ったりすると、変形する恐れがあります。

2 接続すると自動的に iPod の電源が ON になります。

3 AUX/USB ボタンを押して、iPod のソース画面に切り換えます。

インフォメーション

- iPod を外した状態での iPod の遠隔操作はできません。
- iPod の再生中に iPod を外すとノイズが聞こえる場合があります。
- 正しく動作しないときは、一度 iPod を取り外してから、もう一度接続してください。

聞きたい曲やチャプターを選ぶには

次の曲を選ぶ：オーディオコントローラーの ▶ を押します。
前の曲を選ぶ：オーディオコントローラーの ◀ を押します。

早送り・早戻しをするには

早送り：オーディオコントローラーの ▶ を押し続けます。
早戻し：オーディオコントローラーの ◀ を押し続けます。
手を離すと、その位置から再生を始めます。

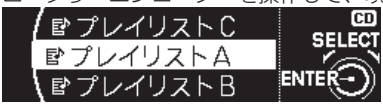
リストから聞きたい曲をさがすには

プレイリスト、アーティスト、アルバム、曲、ジャンル、Podcast、作曲者、オーディオブックの項目から、お好みの曲を選んで再生できます。

1 LIST ボタンを押します。
LIST モードが表示されます。

2 ロータリーエンコーダーを操作して、項目を選びます。
項目を選ぶ：　ロータリーエンコーダーを回します。
選んだ項目を表示する：ロータリーエンコーダーを押します。

3 ロータリーエンコーダーを操作して、項目を絞り込みます。



手順2の操作を繰り返して、項目を絞り込むことができます。
• ESC ボタンを押すと一つ上の階層に戻ります。

4 お好みの曲を選びます。
曲を選ぶ：　ロータリーエンコーダーを回します。
曲を再生する：ロータリーエンコーダーを押します。

インフォメーション

- 再生したい項目を選んでいるときに、ロータリーエンコーダーを長く押すと、その項目内の曲を最初から全て再生できます。
- ESC ボタンを押すと 1 つ前の操作に戻ります。
- ESC ボタンを長く押すと LIST モードが解除され、通常表示に戻ります

リスト表示をアルファベットで検索するには

アーティストやアルバムなどのリスト表示中に、頭文字のアルファベットを指定して検索できます。

1 アーティストやアルバムなどのリストを表示します。
「リストから聞きたい曲をさがすには」の手順 1 ～ 3 を参照して、アーティストやアルバムなどのリストを表示します。

2 リスト表示中に、LIST ボタンを押します。
アルファベットサーチモードに切り換わります。

3 ロータリーエンコーダーを操作して、アルファベットや数字を選びます。
指定した文字を先頭にして、リストが表示されます。
文字を選ぶ：　ロータリーエンコーダーを回します。
選んだ文字で検索する：ロータリーエンコーダーを押します。
• 対象となる曲がなかったときは、“見つかりません” が表示されたあと、リスト表示に戻ります。
• ESC ボタンを押すと、上の階層に戻ります。

4 お好みの曲を選びます。
曲を選ぶ：　ロータリーエンコーダーを回します。
曲を再生する：ロータリーエンコーダーを押します。

インフォメーション

- ESC ボタンを押すと 1 つ前の操作に戻ります。
- ESC ボタンを長く押すと検索モードが解除され、通常表示に戻ります

再生を一時的に止めるには

一時停止(1/▶/II)ボタンを押します。
PAUSE が点滅します。
もう一度押すと解除されます。

シャッフル再生するには

ランダム(5/RND)ボタンを押します。
ボタンを押すごとに、以下のように切り換わります。
TRACK SHUFFLE（トラックシャッフル）→ **ALBUM SHUFFLE**（アルバムシャッフル）→ **OFF**
トラックシャッフル再生中は ♪RND が表示されます。
アルバムシャッフル再生中は ⊙RND が表示されます。

全曲シャッフル再生するには

ランダム(5/RND)ボタンをピッと音がするまで押し続けます。
全曲シャッフル再生中は ♪RND が表示されます。
もう一度押すと解除されます。

同じ曲を繰り返して聞くには

リピート(6/RPT)ボタンを押します。
♪RPT が点灯します。
もう一度押すと解除されます。

iPod のタイトルを表示するには

TEXT ボタンを押します。
ボタンを押すごとに、表示が以下のように切り換わります。
ディスプレイ上段 / ディスプレイ下段：

アーティスト名 / 曲名表示→曲名 / 分秒表示→アルバム名 / 曲名表示

インフォメーション

- 表示できない文字は、“・”で表示されることがあります。
- タイトルは、タイトルが登録された曲の再生時のみ表示されます。タイトルが登録されていない曲を再生したときは“NO TITLE”または“NO NAME”と表示されます。
- タイトルが長く、表示しきれない場合は、► が表示されます。隠れている文字を表示させるには、TEXT ボタンを長く押します。

iPod の設定を変更する

iPod ダイレクトコントロールの設定とオーディオブックスピードの設定ができます。

インフォメーション

- iPod を再生しているときだけ操作できます。ただし、iPod を再生しているときでも、iPod direct control（iPod ダイレクトコントロール）が ON のときは、オーディオブックスピードの操作はできません。

1. iPod 再生中にロータリーエンコーダーを押して、設定メニューを表示します。

2. ロータリーエンコーダーを回して「設定」を選択し、ロータリーエンコーダーを押します。

3. ロータリーエンコーダーを回すごとに、下記のように切り換わります。

iPod direct control ↔ ｵｰﾃﾞｨｵﾌﾞｯｸｽﾋﾟｰﾄﾞ

4. ディスプレイのガイド表示に従って、それぞれの機能を操作します。

iPod direct control：iPod の操作を iPod から行うか、本機から行うか切り換えます。ロータリーエンコーダーを押して切り換えます。押すごとに、以下のように切り換わります。
設定範囲： **切↔入**
入（ON）にすると、iPod を使用して操作できます。
・このとき、本機から iPod を操作することはできません。
・第 5 世代 iPod と、第 1 世代 iPod nano は、この機能に対応していません。

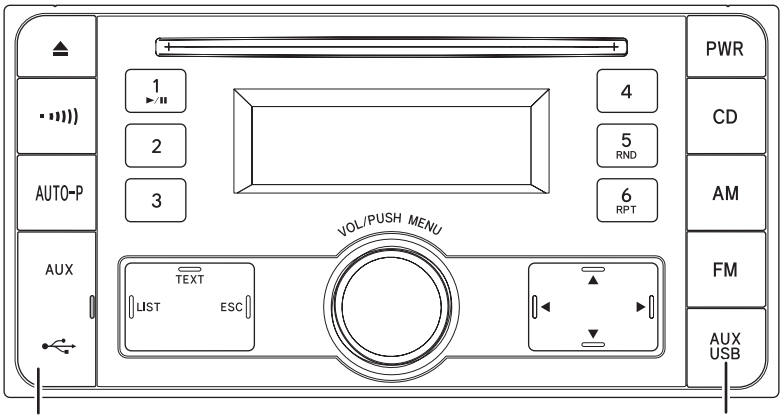
ｵｰﾃﾞｨｵﾌﾞｯｸｽﾋﾟｰﾄﾞ：オーディオブックの再生速度を変更できます。ロータリーエンコーダーを押して切り換えます。押すごとに、以下のように切り換わります。
設定範囲： **普通↔速い↔遅い**

インフォメーション

- ESC ボタンを押すと 1 つ前の操作に戻ります。
- ESC ボタンを長く押すと設定モードが解除され、通常表示に戻ります

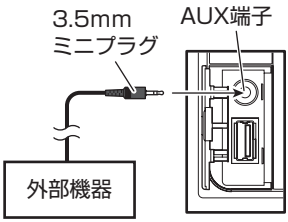
5. ESC ボタンを長く押して、設定モードを解除します。

外部機器（AUX）の音声を聞くには



外部機器（AUX）の音声を聞くには

1 AUX/USB 端子カバーを開けて、AUX 端子に外部機器を接続します。



2 外部機器の電源を ON にします。

3 AUX/USB ボタンを押して、AUX のソース画面に切り換えます。

⚠ 警告

- **接続したポータブルオーディオやミニプラグコードを、SRS エアバッグの展開を妨げるような場所に設置しないでください。SRS エアバッグが正常に作動しなくなったり、SRS エアバッグが展開したときにポータブルオーディオが飛ばされるなどにより、死亡・重傷に至ることがあります。**
  ※ SRS エアバッグ展開場所については、お車の取扱書をご覧ください。
- **ポータブルオーディオやミニプラグコードを、運転の邪魔にならない場所に避ける、または邪魔にならない場所で仮固定するなどしてください。**
  運転に支障をきたし、交通事故の原因になることがあります。

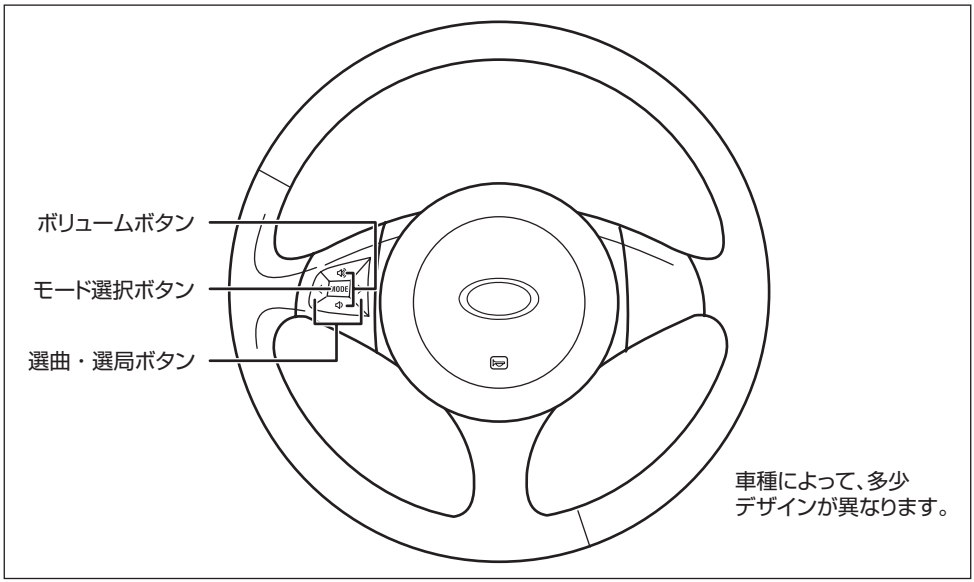
⚠ 注 意

- **ミニプラグコードに手を引っ掛けたりしないよう注意してください。**
- **運転中はポータブルオーディオの接続・操作・取り外しをしないでください。**

インフォメーション

- ミニプラグコードが本機に接続されていないと、AUX モードには切り換わりません。
- AUX モード中にミニプラグコードを抜き差ししたり、ポータブルオーディオの電源を切り換えると、雑音が発生しスピーカー破損の原因になる場合があります。必ず本機の電源を OFF にするか、他のモードに切り換えてから行ってください。
- 接続された機器によって出力レベルが異なりますので、音量にご注意ください。
- 接続した機器の入力音量が大きい場合は、音が歪む場合があります。この場合は、接続した機器側で音量を調整してください。
- AUX モード中に音量を調整すると、AUX モード用の音量レベルとして記憶させることができます。
- 本機に接続したポータブルオーディオの音量を変更したときは、本機との接続を解除したあと、音量をもとに戻してください。
- ポータブルオーディオの電源は、ポータブルオーディオに付属されているバッテリーなどを使用してください。お車に装着されているシガライタソケットやアクセサリーソケットなどで充電しながら再生すると、雑音が出ることがあります。

ステアリングスイッチの使いかた



ステアリングスイッチ装着車では、ステアリングスイッチで本機の操作が可能です。

各操作ボタンの名称と機能

■ボリュームボタン（🔊, 🔈）

🔊を押すと音量が上がります。
🔈を押すと音量が下がります。

■モード選択ボタン（MODE）

●本機の電源が OFF のとき：
ボタンを押すと、電源が ON になります。

●本機の電源が ON のとき：
ボタンを押すごとに、ソースが切り換わります。長く押すと、本機の電源が OFF になります。
ソースは次のように切り換わります。
FM→（CD）→（USB/iPod）→（AUX）→ AM→（交通情報※）→FMに戻る

※本機の電源が OFF のときにボタンを 5 秒以上押すと、モード選択ボタンで交通情報を選択するかどうかの設定を変更できます（設定が切り換わると“ピッ”と音がします）。工場出荷時は選択しない設定になっています。

■選曲・選局ボタン（< , >）

●ラジオを聞いているとき：
ボタンを押すと、プリセットメモリーを順に呼び出します。長く押し続けると、自動選局を開始します。

●CD を聞いているとき：
ボタンを押すと、選曲を行います。

●MP3/WMA/AAC を聞いているとき：
ボタンを押すと、ファイルを選びます。長く押し続けると、フォルダーを選びます。

●iPod を聞いているとき：
ボタンを押すと、選曲を行います。

WMA/MP3/AAC ファイルについて

● WMA とは？

「Windows Media Audio」の略で、米国 Microsoft Corporation によって開発された音声圧縮技術です。WMA データは、Windows Media Player Ver.7 以降を使ってエンコードできます。

インフォメーション

- WMA ファイルをエンコードしたアプリケーションによっては、正常に動作しないことがあります。
- WMA ファイルをエンコードした Windows Media Player のバージョンによっては、アルバム名などの文字情報が正しく表示されないことがあります。
- 本機で画像データを含む WMA ファイルを再生する場合、再生が始まるまでに時間がかかることがあります。

●再生できる WMA ファイルについて

インフォメーション

- WMA ファイルに名前を付けるときは、ファイル名のあとに拡張子（.wma）を付けてください。
- 本機は、拡張子（.wma）が付いているファイルを WMA ファイルとして再生します。雑音や故障の原因となりますので、WMA ファイル以外には拡張子（.wma）を付けないでください。

- 再生可能な WMA ファイルのサンプリング周波数は 32 kHz ～ 48 kHz です。
- WMA ファイルは一般的に、ビットレートが高いほど音質が良くなります。本機は、CBR（固定ビットレート）で 48 kbps ～ 320 kbps、VBR（可変ビットレート）で Peek 384 kbps の WMA ファイルの再生に対応しています。ただし、ある一定の音質で音楽を楽しむためには、より高いビットレートで記録することをおすすめします。
- デジタル著作権管理（DRM）で保護されたファイルは、再生がスキップされます。
- ディスク内のすべてのファイルがデジタル著作権管理（DRM）で保護されている場合、そのディスクは再生できません。
  「曲がありません」と表示されます。
- この製品は、下記の形式には対応していません。
  - Windows Media Audio Professional（5.1ch）
  - Windows Media Audio Lossless（可逆圧縮）
  - Windows Media Audio Voice

● MP3 とは？

「MPEG Audio Layer-3」の略で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。

●再生できる MP3 ファイルについて

インフォメーション

- MP3 ファイルに名前を付けるときは、ファイル名のあとに拡張子（.mp3）を付けてください。
- 本機は、拡張子（.mp3）が付いているファイルを MP3 ファイルとして再生します。雑音や故障の原因となりますので、MP3 ファイル以外には拡張子（.mp3）を付けないでください。

- ID3 tag の Ver. 1.0 ／ 1.1 ／ 2.2 ／ 2.3 ／ 2.4 のアルバム名、曲名、およびアーティスト名の表示に対応しています。なお、ID3 tag の Ver. 1.X と Ver. 2.X が混在している場合は、Ver. 2.X が優先されます。
- サンプリング周波数が 32 kHz、44.1 kHz、48 kHz の MP3 ファイルを再生する場合のみ、エンファシスに対応します。なお、再生可能なサンプリング周波数は、16 kHz ～ 48 kHz です。
- MP3 ファイルは一般的に、ビットレートが高いほど音質が良くなります。本機は、8 kbps ～ 320 kbps の MP3 ファイルの再生に対応しています。また、本機は VBR（可変ビットレート）で記録されたディスクの再生にも対応しています。ただし、ある一定の音質で音楽を楽しむためには、128 kbps 以上のビットレートで記録することをおすすめします。

● AAC とは？

- 「Advanced Audio Coding」の略で、MPEG2、MPEG4 で使用される音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。

●再生できる AAC ファイルについて

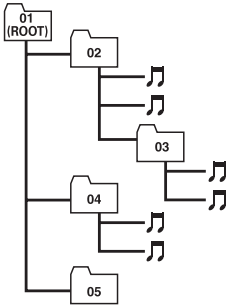
インフォメーション

- AAC ファイルに名前を付けるときは、ファイル名のあとに拡張子（.m4a）を付けてください。
- 本機は、iTunes を使用してエンコードされた AAC ファイルの再生に対応しています。
- 本機は、iTunes で作成された拡張子（.m4a）が付いているファイルを AAC ファイルとして再生します。雑音や故障の原因となりますので、AAC ファイル以外には拡張子（.m4a）を付けないでください。
- 本機で画像データを含む AAC ファイルを再生する場合、再生が始まるまでに時間がかかることがあります。

- AAC ファイルをエンコードした iTunes のバージョンによっては、正しく再生されないことがあります。
- AAC ファイルをライティングした iTunes のバージョンによっては、ファイル名などが正しく表示されないことがあります。
- 再生可能な AAC ファイルのサンプリング周波数は、11.025 kHz ～ 48 kHz です。
- AAC ファイルは一般的に、ステレオビットレートが高いほど音質は良くなります。本機は、16 kbps ～ 320 kbps のステレオビットレートで記録された AAC ファイルの再生に対応しています。また、本機は VBR（可変ビットレート）で記録されたディスクの再生にも対応しています。ただし、ある一定の音質で音楽を楽しむためには、より高いステレオビットレートで記録することをおすすめします。
- iTunes Store で購入された楽曲(.m4p)は、CD-R ／ CD-RW または USB メモリーに記録して再生できません。
- 本機は、次の形式には対応していません。
  － Apple ロスレス・エンコーダ

ディスク内のフォルダーについて

- WMA ／ MP3 ／ AAC ファイルを収録した CD-R ／ CD-RW ／ CD-ROM のフォルダー構造は次の図のようになります。



- WMA ／ MP3 ／ AAC ファイルが記録された CD-R ／ CD-RW ／ CD-ROM の再生に対応しています。ISO9660 のレベル 1 ／レベル 2 ／拡張フォーマット（Joliet、Romeo）に準拠して記録されたディスクが再生可能です。
- マルチセッション方式で記録したディスクの再生に対応しています。
- パケットライトには対応していません。
- m3u のプレイリストには対応していません。
- MP3i（MP3 interactive）フォーマット、および MP3 PRO フォーマットには対応していません。
- 再生などの操作でフォルダーが選択される順番は、ライティングソフトで書き込まれた順番になります。ただし、ライティングソフトによっては、再生の順番を指定できるものもあります。
- 曲間（トラック間）にブランクがない CD を、WMA ／ MP3 ／ AAC ファイルとして CD-R ／ CD-RW ／ CD-ROM に記録して再生した場合、曲間が音飛びしたように聞こえます。
- フォルダー番号は本機が割り当てます。お客様が割り当てることはできません。
- WMA ／ MP3 ／ AAC ファイルを含まないフォルダーは認識しません。フォルダーの番号を表示せず、スキップします。
- 8 階層までの WMA ／ MP3 ／ AAC ファイルの再生に対応しています。ただし、多くの階層を持つディスクは、再生が始まるまでに時間がかかります。ディスクの作成

時には、階層を 2 つ以下にすることをおすすめします。
- 再生できるファイルの合計は、最大 255 ファイルです。
- 再生できるフォルダーの合計は、最大 192 フォルダーです。

USB メモリーについて

- USB Mass Storage Class 対応の USB メモリーに収録された WMA/MP3/AAC ファイルを再生できます。
- ただし、使用する USB メモリーの種類によっては、本機が正しく認識できない場合があります。また、曲を正しく再生できない場合があります。

⚠ 警 告

● 本機と組み合わせて使用する場合、USB メモリーは必ず固定してください。USB メモリーが落下して、ブレーキペダルやアクセルペダルの下に滑り込むと大変危険です。

注 意

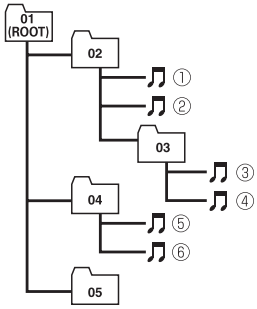
● USB メモリーを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障するおそれがあります。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。

インフォメーション

- USB メモリーを本機に接続する際は、USB2.0 に準拠したケーブルの使用をおすすめします。
- 接続する USB メモリーによっては、ラジオにノイズの影響を与えることがあります。
- パーティションを作った USB メモリーは、再生可能な最初のパーティションだけを再生します。
- USB オーディオ機器は再生できません。
- HUB クラスになっている USB メモリーや、セキュア対応の USB メモリー等は再生できません。
- USB ハブを使用しての接続には対応していません。
- USB メモリー以外（USB 扇風機など）は接続しないでください。
- USB メモリーの取り扱いについて詳しくは、それぞれの説明書をお読みください。

USB メモリー内のフォルダーについて

- USB メモリー内のフォルダーと圧縮オーディオファイルの構成は、下図のようになります。



- 01 ～ 05 はフォルダー番号の割り当て、①～⑥は曲の再生順の例です。ユーザーが本機でフォルダー番号を割り当てたり、再生の順番を指定することはできません。
- 圧縮オーディオファイルの再生の順序は、USB メモリーにコピーされた順番と同じです。
- 再生の順序を指定するには、次の方法を推奨します。
  ①コンピューターで、「001xxx.mp3」や「099yyy.wma」など順番を示す数字をファイル名の先頭に付ける。
  ②それらのファイルをフォルダーに入れる。
  ③フォルダー単位で USB メモリーにコピーする。
  ただしコンピューターの環境によっては、この方法で指定できない場合もあります。
- 再生できるファイルの合計は、最大 9999 ファイルです。
- 再生できるフォルダーの合計は、最大 999 フォルダーです。
- 8 階層までの WMA ／ MP3 ／ AAC ファイルの再生に対応しています。
- USB メモリーのフォルダー階層が多い場合、再生が始まるまでに時間がかかります。
- 画像データを含む圧縮オーディオファイルを再生する場合、再生が始まるまでに時間がかかることがあります。
- ファイルをエンコード／ライティングしたアプリケーションによっては、文字情報が正しく表示されないことがあり ます。
- m3u のプレイリストには対応していません。

iPod について

- 本機は Dock コネクタまたは Lightning コネクタを装備した iPod に対応しています。本機への接続は、Dock コネクタ USB ケーブルまたは Lightning コネクタ USB ケーブルを使用してください。
- iPod 本体でのイコライザー操作はできません。本機に接続する前に、iPod のイコライザーをオフにしてください。
- データ消失を防ぐため、バックアップデータの保存をしておくことをおすすめします。
- 操作方法は、iPod の世代やソフトウェアのバージョンによって異なることがあります。
- iPod は、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPod の取り扱いについて詳しくは、iPod の説明書をお読みください。

⚠ 警 告

- **本機と組み合わせて使用する場合、iPod は必ず固定してください。iPod が落下して、ブレーキペダルやアクセルペダルの下に滑り込むと大変危険です。**

注 意

- **iPod を直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障するおそれがあります。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。**

● iPod の設定について

- iPod を本機に接続している場合、iPod のリピートは「オフ」に設定できません。また、iPod のリピートが「オフ」に設定されていても、本機に接続すると、自動的に「すべて」に変更されます。

用語解説

エンファシス

記録・再生系における雑音低減を目的とした固定式イコライザーのことです。

パケットライト

フロッピーやハードディスクと同じように、必要なファイルを必要な時点で、CD-R などに書き込む方式の総称です。

ビットレート

1 秒当たりの情報量を表し、単位は bps（bit per second）です。この数字が大きいほど、音楽を再現するために多くの情報を持つことになるため、同じ符号化方式（MP3 など）での比較では、一般的に数字が大きい方が良い音となります。

マルチセッション

マルチセッションは、データの追加ができる記録方式です。CD-ROM や CD-R、CD-RW にデータを記録するとき、その記録の始めから終わりまでをひとまとめにした単位をセッションといいます。マルチセッションとは、1 枚のディスクに 2 つ以上のセッションデータを記録する方法のことです。

AAC

「Advanced Audio Coding」の略で、MPEG2、MPEG4 で使用される音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。

CD-DA

「Compact Disc Digital Audio」の略で、圧縮されていない通常の CD のことです。

ID3 Tag

曲の関連情報を MP3 ファイルの中に埋め込む方式です。埋め込むことのできる情報には、曲名、アーティスト名、アルバム名、ジャンル、製作年、コメントなどがあります。この内容は ID3 Tag 編集機能のあるソフトを利用して自由に編集ができます。通常は文字数などに制限がありますが、曲の再生時に情報を見ることができるようになっています。

ISO9660 フォーマット

CD-ROM のファイルおよびフォルダーに関する論理フォーマットの国際基準です。ISO9660 フォーマットには、次のようなレベルに関する規制があります。

レベル 1：
ファイル名は、8.3 形式（名前は半角英文大文字と半角数字、“_”で 8 文字以下、拡張子は 3 文字）

レベル 2：
ファイル名は、最大 32 文字（区切り文字、“.”と拡張子を含む）で、各フォルダーの階層は 8 つ以下

拡張フォーマット
Joliet：
ファイル名は、最大で 64 文字
Romeo：
ファイル名は、最大で 128 文字

m3u

プレイリストファイルの拡張子（.m3u）で、「WINAMP」というソフトで作成したプレイリストに付きます。

MP3（エムピースリー）

「MPEG Audio Layer3」の略で、ISO（国際標準化機構）のワーキンググループ（MPEG）の定めた音声圧縮の規格です。MP3 は、音声データを元のデータの約 1/10 のサイズに圧縮できます。

S-RTRV

「Sound Retriever」の略です。圧縮音声は圧縮処理される際に、人が感じ取りにくい部分の音声を削除します。S-RTRV は、削除された部分の音声を補い、音の密度感や抑揚感を向上させて再生します。

VBR（ブイビーアール）

「Variable Bit Rate（可変ビットレート）」の略です。一般的には CBR（固定ビットレート）が多く使われていますが、音声圧縮では圧縮状況に合わせてビットレートを可変することで、音質を優先した圧縮が可能となります。

WMA

「Windows Media™ Audio」の略で、米国 Microsoft Corporation によって開発された音声圧縮技術です。WMA データは Windows Media Player Ver.7 以降を使用してエンコードすることができます。Microsoft、Windows Media、Windows のロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

メッセージについて

本機の動作中にメッセージが表示されたときは、次の項目をチェックしてください。チェックしても直らない場合は、“アフターサービスについて” の項をお読みになりお求めの販売店にご相談ください。

■ DISC

表　　示	内　　容
CD が読めません	ディスクが汚れている、または裏返しになっています。ディスクを確認してください。
温度異常で停止中	本機の内部温度が上昇しています。温度が下がるまで、しばらくお待ちください。
エラー 3	何らかの原因で CD が動作していません。CD 取り出しボタンを押してください。
エラー 4	何らかの原因で過電流が流れています。CD 取り出しボタンを押してください。
対応外 CD です	• ISO9660 Level1,2 のフォーマットでないディスクを挿入している。 • MP3/WMA/AAC データの無いディスクを挿入している。 • SKIP TRACK のみのディスクをス挿入している。 正しいディスクを挿入してください。

■ USB

表　　示	内　　容
USB が読めません	USB メモリーが認識されていません。一度取り外した後、再度接続してください。
曲がありません	再生可能な楽曲ファイルが無い USB メモリーを接続しています。USB メモリーを確認してください。
エラー 3	何らかの原因で USB メモリーが動作していません。一度取り外した後、再度接続してください。
エラー 4	USB が過電流となっています。USB メモリーを一度取り外して確認してください。また、USB メモリー以外の USB 機器は接続しないでください。
エラー 5	USB メモリーとの通信エラーが発生しています。一度取り外した後、再度接続してください。

■ iPod

表　　示	内　　容
非対応バージョン	接続された iPod が本機に対応していません。本機に対応した iPod を接続してください。
iPod 読込異常	iPod の情報読み込み時にエラーが発生しました。一度取り外した後、再度接続してください。
曲がありません	iPod に楽曲データが収録されていません。楽曲データを入れてください。
エラー 3	何らかの原因で iPod が動作していません。一度取り外した後、再度接続してください。

エラー 4	iPod が過電流となっています。接続した iPod を確認してください。
エラー 5	iPod との通信エラーが発生しています。一度取り外した後、再度接続してください。
エラー 6	iPod との認証にエラーが発生しています。一度取り外した後、再度接続してください。
停止中	• iPod が停止しました。リストから再度選択するか、iPod を再接続してください。 • iPod が動作しないときは、iPod をリセットしてから、再度接続してください。
本体側で操作中	iPod ダイレクトコントロールが「入」（ON）になっています。 「iPod の設定を変更する」（25 ページ）を参照して、設定を確認してください。

故障とお考えになる前に

下記症状に従い、後の処置をしてください。

	症　状	原　因	処　置
共通項目	本機の電源が入らない。	車の電源スイッチが入っていない。	車のキーを「ACC」または「ON」の位置にしてください。
	音が出ない。	音量が下がっている。	音量を調整してください。
	前または後ろのスピーカーから音が出ない。	前後のバランス調整不良。	オーディオ設定（10 ページ）で前後のバランス調整をしてください。
	左または右のスピーカーから音が出ない。	左右のバランス調整不良。	オーディオ設定（10 ページ）で左右のバランス調整をしてください。
	音量が勝手に上下する。	ASL が ON になっている。	オーディオ設定(10ページ)でASLの設定を変更してください。
ラジオ	受信感度が悪い。	ラジオのアンテナが伸びてない	ラジオのアンテナが手動のピラーアンテナの場合は、いっぱいまで伸ばしてください。
CD	「CD が読めません」というメッセージが表示される。	・ディスクに傷が付いている。 ・再生できないディスクを挿入した。	ディスク交換してください。
	「対応外 CD です」というメッセージが表示される	・ISO9660 Level1,2 のフォーマットでないディスクを挿入した。 ・MP3/WMA/AAC データの無いディスクを挿入した。 ・SKIP TRACK のみのディスクを挿入した。	正しい形式のディスクを挿入してください。
	ディスクをセットしてもすぐに出てくる。	ディスクの裏表を逆にしている。	ディスクの信号面（虹色に光っている面）を下に向けてセットしてください。
		ディスクに曇りや水滴が付いている。	ディスクの曇りや水滴をふきとってください。
	大きな雑音が出る。再生がストップしてしまう。	ディスクに大きな傷やそりがある。	他のディスクと交換してください。よくなればディスクの不良です。
		ディスクが極端に汚れている。	ディスクの汚れをふきとってください。
AUX	片方しか音が出ない。	プラグが半挿入になっている。	奥まで挿入してください。

以上の処置を行っても直らない場合は、お求めの販売店へご連絡ください。

アフターサービスについて

1 この商品には保証書を添付しております。
保証書は販売店でお受け取りの際、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入及び記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

2 保証期間は、保証書に記載されています。

3 調子が悪いとすぐ故障と考えがちですが、修理に出す前にこの取扱書を、もう一度よくご覧のうえ調べてください。簡単な調整やお手入れで直ることがあります。
それでも具合が悪いときは、次のいずれかにより、修理をお申しつけください。
- 保証期間中は、商品に保証書を添えてお求めの販売店にお持ち込みください。保証書に記載しております保証規定にもとづいて、無料で修理をいたします。
- 保証期間が過ぎているときは、お求めの販売店にまず相談をしてください。お客様のご希望によりまして、有料で修理をお引き受けいたします。

4 この商品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後最低 6 年間保有しております。

5 アフターサービスなどについてお分かりにならないときは、お求めの販売店にお問い合わせください。

仕　様

< CD プレーヤー部>

形式	コンパクトディスクオーディオシステム
使用ディスク	コンパクトディスク
信号フォーマット	サンプリング周波数 44.1 kHz 量子化ビット数 16 ビット直線
周波数特性	5 Hz ～ 20 000 Hz
S/N	85 dB 以上（1kHz） （IHF-A ネットワーク）
ダイナミックレンジ	80 dB 以上（1 kHz）
チャンネル数	2 チャンネル（ステレオ）
MP3 デコーディングフォーマット	MPEG-1&2 Audio Layer-3
WMA デコーディングフォーマット	Ver.7, 7.1, 8, 9, 10, 11 （2 ch audio） （Windows Media Player）
AAC デコーディングフォーマット	Ver.10.6.3.25 以前の iTunes でエンコードされた楽曲（ファイル拡張子：.m4a）

<USB 部>

USB 規格	USB2.0 Full Speed
USB クラス	Mass Storage class
最大供給電流	1.0 A
最大メモリ容量	250 GB
ファイルシステム	FAT16, FAT32
MP3 デコーディングフォーマット	MPEG-1&2 Audio Layer-3
WMA デコーディングフォーマット	Ver.7, 7.1, 8, 9, 10, 11 （2ch audio） （Windows Media Player）
AAC デコーディングフォーマット	Ver.10.6.3.25 以前の iTunes でエンコードされた楽曲（ファイル拡張子：.m4a）

< AM チューナー部>

受信周波数	522 kHz ～ 1 629 kHz
実用感度	34 dBμV 以下

< FM チューナー部>

受信周波数	FM 76.0 MHz～90.0 MHz
実用感度	14 dBμV 以下
周波数特性	30 Hz ～ 15 000 Hz
S/N	51 dB 以上 （IHF-A ネットワーク）
ステレオセパレーション	40 dB

< 共通部>

音質補正	BASS （周波数）････ 80 Hz （レベル）･･ ±10 dB TREBLE（周波数）･･･ 10 kHz （レベル）･･ ±10 dB
実用最大出力	18 W × 4
最大出力	40 W×4（試験電圧 14.4 V）
適合負荷インピーダンス	4 Ω
電源電圧	DC13.2 V（10.5 V～16.0 V） ⊖アース専用
最大消費電流	15 A
寸法	205.5（ 幅 ）mm×104（ 高さ）mm×172.5（奥行）mm
質量	約 1.52 kg

（注）部品定数および回路は、性能向上のため予告なく変更することがあります。

販売元
ダイハツ工業株式会社

<DEH-2348ZY>

<KAMZ14 I> <CRA4884-A>